

活 力 あ ふ れ 感 性 息 づ く 芸 術 文 化 の ま ち 尾 道

こ う ほ う
おのみち

Onomichi City 平成26年(2014)

No.988
1月号



第7回高校生絵のまち尾道四季展 秀作作品

特集 高校生絵のまち尾道四季展

新年のごあいさつ



明けましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、希望に満ちた新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、本市行政に対し温かいご理解とご協力を賜り、深く感謝を申し上げます。

昨年、市制施行115年目を迎えた本市では、尾道に縁の林芙美子氏、小津安二郎氏の生誕110年を記念した各種イベントを開催し、数々の作品を通して“尾道”を見つめ直しながら、歴史を彩る文化や景観を後世に伝えていく決意を新たにしたところです。

そして今年、瀬戸内海国立公園指定80周年、しまなみ海道開通15周年を迎える年であり、広島県・愛媛県の島しょ部および臨海部において広域連携イベント「瀬戸内しまのわ2014」が3月から10月までの期間に開催され、本市においても各地域の魅力を活かしたイベントやしまなみ海道での国際サイクリング大会を実施し、国内外からの観光入込客や交流人口の拡大を図ってまいります。

中国横断自動車道尾道松江線もいよいよ平成26年度中に全線開通の予定であり、続いて、現在、事業を推進いただいている一般国道2号バイパス木原道路が完成すれば、瀬戸内の十字路としての社会資本整備が一段落し、本市の拠点性が飛躍的に高まります。

この優位性を最大限活かし、これまでの本市の魅力を活かしたまちづくりの施策を継続・発展させ、市民の皆様にご満足いただけてよかったと言ってもらえる活力あふれる新生尾道市の実現に向け取り組んでまいりたいと存じますので、本年も変わらぬご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

今年一年が、皆様にとりまして幸多き一年になりますよう心からお祈り申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

尾道市長 **平谷 祐宏**

年頭のごあいさつ

尾道市民の皆様

明けましておめでとうございます。

日頃より、尾道市議会の活動に対しまして、温かいご理解、ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

市議会では、市民に開かれた議会を目指して議会改革に取り組んでおります。

1. 議員定数・議会基本条例
2. 市民からの受信力・議会からの発信力
3. 議員と市民との勉強会
4. 経済界との交流
5. 議会からの提言

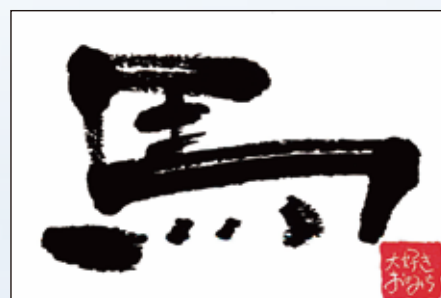
「経済は『人口の波』で動く」という言葉があります。

人口減少時代には、今までの人口増加時代に使っていた古い「ものさし」を変えないと、計れません。

マネー資本主義から地域資本主義へ、競争原理から協力原理へと「ものさし」を変えることが大切だと考えております。

平成26年の新春を迎え、市民の皆様と共に新しい「ものさし」を持ち、私達の夢に向かって歩み出したいと思えます。

皆様の幸多からんことを願い、ご挨拶とさせていただきます。



尾道市議会議長 藤本 友行